

研究名：妊娠糖尿病妊婦に対する AGP(Ambulatory Glucose Profile)レポートと糖尿病自己管理アプリ(シンクヘルス®)を用いた看護師による療養支援の有効性の検討

1．研究の目的

AGP レポートと糖尿病自己管理アプリを使用した療養支援を振り返り、妊娠糖尿病妊婦さんへの看護師による支援の有効性を検討することです。

2．研究の方法

研究対象：当センターにて 2020 年 4 月～2021 年 4 月までに妊娠糖尿病と診断された方で AGP レポートと糖尿病自己管理アプリを使用して看護師による療養支援を受けた方

研究期間：倫理審査委員会承認後～2023 年 03 月 31 日

研究方法：AGP レポート・シンクヘルスを用いた支援に関する項目について内容の類似性に基づき分類し、支援の有効性を検討致します。

3．研究に用いる情報の種類

妊婦の診療記録・看護記録、AGP レポート、シンクヘルスのデータから血糖値、検査結果、尿検査、食事内容、妊婦の体重、胎児の推定体重・胎児腹囲・羊水量、患者の言動、スキャン回数やメモ記載内容、食事や血糖管理に対する看護支援に関するデータ等

患者さんの氏名など、本人を特定出来る一切の個人情報には調査対象ではなく、個人情報は保守されます。

4．情報の公表

研究内容は学会発表や学术论文の形で公表する予定です。

5．研究実施機関

国立成育医療研究センター

6 . お問合せ先

本研究に関するご質問等がありましたら下記の連絡先までお問い合わせ下さい。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

また、情報が当該研究に用いられることについて患者さんもしくは患者さんの代理人の方にご了承いただけない場合には研究対象としませんので、**2021年7月31日までに**下記の連絡先までお申出ください。その場合でも患者さんに不利益が生じることはありません。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先：

国立成育医療研究センター 看護部 外来（山田未歩子）

住所：〒157-8535 東京都世田谷区大蔵 2-10-1

電話：03-3416-0181（内線：7216）

研究責任者：

国立成育医療研究センター 看護部外来 山田未歩子